

# 取扱説明書

## TSS14T

STEREO 1 to 4 D25I/O RL SELECTOR

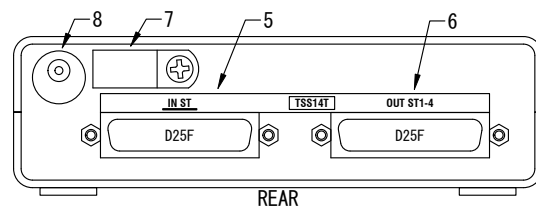
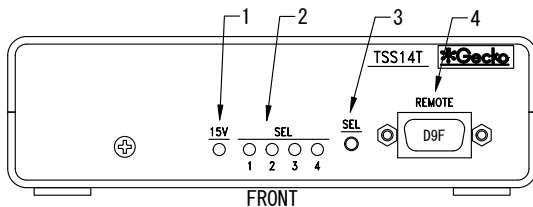
'22 06更新

別紙、取扱説明書-2 安全にお使いいただくためのご注意 を先にお読みください。  
2通合わせて取扱説明書となります。分離せず一組として一緒に保管してください。

製品内容： TSS14T製品本体 x1、15V/ACアダプター(コード1.5m) x1、取扱説明書 x1

### 各部の機能

- 1:POWER インジケータ。赤色LED。
- 2:選択インジケータ。赤色LED。
- 3:SELスイッチ。押す度にOFF選択以外を順次切替します。(切替選択はレジューム動作、詳細後述)
- 4:REMOTEコネクター。D9F(#4-40)。GPIO外部制御接続用。切替動作をリモート制御します。
- 5:音声入力コネクター。D25F(#4-40)。\*背面から見て左側がINです(TSS41Tとは逆位置 注意)。
- 6:音声出力コネクター。D25F(#4-40)。
- 7:コード抜け止めループ。ACアダプターケーブルを先にループに通してからDCジャックに接続します。
- 8:DCジャック。15V IN (5.5/2.1) 付属ACアダプターを接続します。(※他のACアダプターは接続しないでください)



### 4OUT+OFF または 5OUT

OFF選択はOUT5として出力が割り当てられています。5出力で使用することができます。OUT5はIN-STコネクターのCH7, 8に割り当てられています。OFF選択の動作はSEL1-4選択動作とはいくつかの違いがあります。OFF選択状態がそのままOUT5となるため使用時はこの点に注意する必要があります。

### #1SIM+IL(同時+択一選択), #2IL\_ONLY(択一選択のみ) 動作モード設定

出荷時設定では、REMOTEコネクター接続のS-OFFをONのまま(押しながら)S-1~4をONで同時選択可能です(#1SIM+IL)。この機能を禁止したい場合は同時選択禁止(#2IL\_ONLY)設定も可能です。\*出荷時:#1

設定方法:一旦電源を切りREMOTEコネクターの接続を外します。本体SEL SWを押した状態で電源投入しSW押し継続で約5秒後にSEL1か2のLED表示が点滅した時点でSWを放すと点滅が継続します。この状態でSEL SWを押す度にSEL1と2の表示が切替ります。SEL1が #1SIM+IL、SEL2が #2IL\_ONLY です。選択後、SEL SW長押し約5秒で設定が保存され通常動作に移行します(以降レジューム)。この動作モード設定は電源再投入時に短時間SEL LEDに点滅表示されます。設定後は一度電源再投入して設定を確認してください。

### SEL 選択状態レジューム機能

選択状態はレジューム動作(電源再投入時直前状態に復帰)です。選択状態のレジューム用の保存は操作が約1分以上無い時に行われます(保存時SEL4LEDが一瞬点灯します)。連続して操作されている状態では保存されません。

### REMOTE接続の動作

- ・S/B-SEL\*端子は入出力兼用です。通常はパルス信号またはモーメンタリーSWなどで制御します。二つ以上のS/B-SEL\*を同時にONした場合(同時選択操作ではない時)リモート側ランプ(図1参照)も複数同時点灯します。この時実際の選択状態が同時ONになることはありません。後入力優先の択一で選択状態は本体SEL LEDに表示されます。
- ・B/Y-OFF端子は入出力兼用です。外部から信号入力している間音声信号は強制OFF選択(=OUT5)となり切ると選択状態に戻ります。この時のS/B-SEL\*ランプ出力と本体SEL LEDは選択表示を維持したまま変化しません。
- ・ステータス信号(タリーなどの信号)やオルタネートSWでも制御することができます。S-SWとS-OFFが両方ONに固定されている間ステータス入力状態になります。この時すべてのランプ出力は停止、本体SEL SWは無効、B/Y-OFF入力(=強制OFF選択)(=OUT5)は有効です。ステータス入力では複数SEL同時入力時の選択状態が上記#1, #2動作モードで違いがあります。#1SIM+ILでは同時入力そのまま同時選択されます。 #2IL\_ONLYでは後番号優先(低SEL1<2<3<4高優先)の択一選択です。(※注 OUT5を使用する場合SEL1~4入力が無い時はALL OFFではなくOUT5選択)

\*REMOTE D9F Pin6:15V出力はランプ点灯用です。取り出し可能電流(80mA)を超えないようにしてください。0Vや他のピンにショートさせると深刻な故障の原因となりますので注意してください。

ホームページの製品情報ページに使用上のヒントや注意点、より詳しい情報が掲載されていますのでご参照ください。

**注意:** 一部のDC入出力型機器との接続では、本製品切替動作時に若干の“プツ”というノイズを生じる場合があります。DC入出力機器の中にはわずかな直流電流が入出力に洩れているものがあり、この直流電流が本製品のリレーパッシブ回路の切替動作時に変化するためです。本製品からDC入力型のパワーアンプに直接接続する場合などが該当しますのでこの点を気に留めてください。  
\*DCカットにより解決できる場合があります。詳細はお問い合わせください。

# TSS14T

\*Dサブコネクターの勘合固定ネジは強く締めないでください。

## REMOTE ピン配

D9F (#4-40)

LI = logic\_input\_0V\_common  
 OD = open\_drain\_output\_0V\_common (定格30V/30mA)  
 PO = power\_output

Pin No.	Description	type	note
1	0V/GND	PO	0V_SWコモン
6	15V	PO	15V出力 LAMP出力用 (80mA以下)
2	S/B-SEL1	LI/OD	パルス入力兼ランプ出力SEL1 (30mA以下)
7	S/B-SEL2	LI/OD	パルス入力兼ランプ出力SEL2 (30mA以下)
3	S/B-SEL3	LI/OD	パルス入力兼ランプ出力SEL3 (30mA以下)
8	S/B-SEL4	LI/OD	パルス入力兼ランプ出力SEL4 (30mA以下)
4	S-OFF/SIM_SEL	LI	パルス入力 OP_OFF (OFF動作のみ。再度押し復帰なし)*1 SIM_SEL: S-OFF_ON継続+S-SEL1-4をONで複数選択できます。
9	B/Y-OFF	LI/OD	ランプ出力 OP_OFF/ステータス入力-強制OFF選択 (=OUT5)
5	S-SW (OMIT OFF)	LI	パルス入力 順次選択 (OFF除く) S-SW+S-OFF同時ON保持でS/B-SEL1-4はステータス入力 (取説参照)
CASE	FG (sig GND)	--	*1 B-OFF点灯時、B-SEL1~4は消灯

note: 電源OFF時はOFF選択です。電源再投入時は直前状態に復帰します。直前状態は、電源ON状態で約1分間操作が行われなかった時に内部不揮発メモリーに保存されます (連続して操作が行われている場合保存されません)。

note1: S-OFFをONのまま(押しながら)SEL1-4をONすると、複数同時選択することができます。複数選択を行う時のOFF操作により一度OFF選択になります。複数選択解除はOFF SWまたは未選択SEL SWをONします。  
 OFF選択をOUT5として使用する場合、OUT5選択時は複数選択が出来ないことに注意してください。(\*注 B/Y-OFF入力時はOUT5選択となります)  
 本体MODE設定により同時選択禁止設定が可能です。(取説参照)

note2: OFF選択をOUT5として使用することができます。OUT5はIN-STコネクターのCH7, 8に割り当てられています。  
 OFF選択の動作はSEL1-4選択動作とは違いがあります。OFF選択状態がそのままOUT5となるため使用時はこの点に注意する必要があります。

図1: SW接続例1 (4ボタン+OFF)

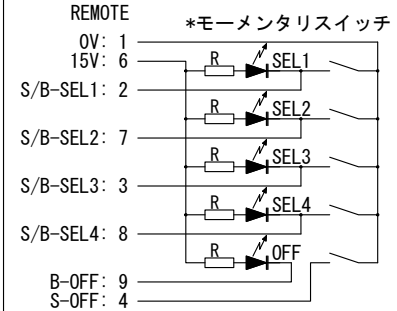
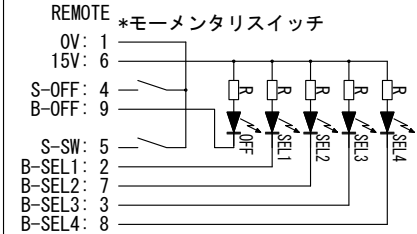


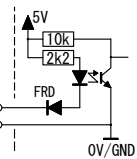
図2: SW接続例2 (1ボタン順次+OFF)



note3: S-SW+S-OFF両方ON保持でS/B-SEL1-4はステータス入力となります。すべてのランプ出力は停止、強制OFF選択入力有効。このとき本体SELSWも無効です。同時選択または本体MODE設定により後番優先の択一選択が可能です。

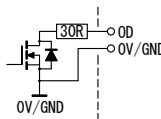
### REMOTE LI端子入力定格

ON: 1V以下 (1.5mA@0V)  
 OFF: OPEN (3.2V以上30V以下)  
 リレー-0.C等の接点接続用  
 アナログ電圧接続禁止  
 マイナス電圧接続禁止



### REMOTE OD端子出力定格

ON: 30mA以下  
 OFF: 30V以下  
 マイナス電圧接続禁止



\*LI/OD端子は  
 入出力が直結されています

製品名: STEREO 1 to 4 D25I/O RL SELECTOR

型番: TSS14T

## SPEC.

電源: AC100V, 50/60Hz 付属ACアダプター15V (本体15VDC)

消費電力: 3.8Wmax/AC100V (本体15V/210mA(max))

音声入力: D25F (#4-40) type x1 許容入力<27dBm

音声出力: D25F (#4-40) type x1

制御入力: D9F (#4-40) type x1 定格別途記載

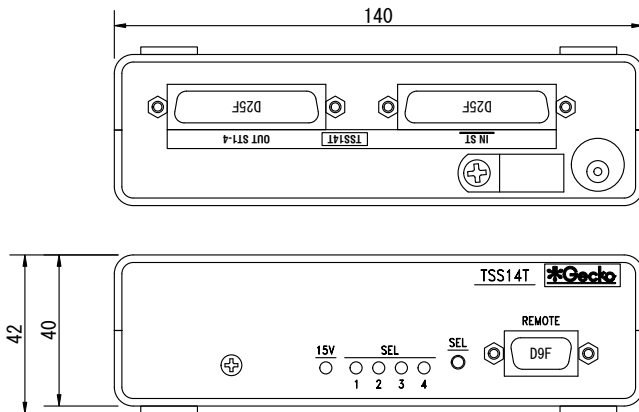
切替時間: 約10ms

動作温度湿度: 5~35°C、20~80%RH (非結露)

外形寸法: W140mm / H42mm / D100mm (コネクタおよび突起部除く)

質量: 0.47kg (本体のみ、ACアダプター(0.08kg)除く)

付属品: ACアダプター(コード1.5m) 1ヶ、取扱説明書 1部

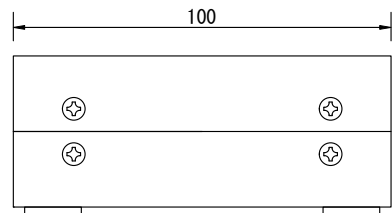


### 外装仕様

ケース: Alp t2.0 / 黒塗装

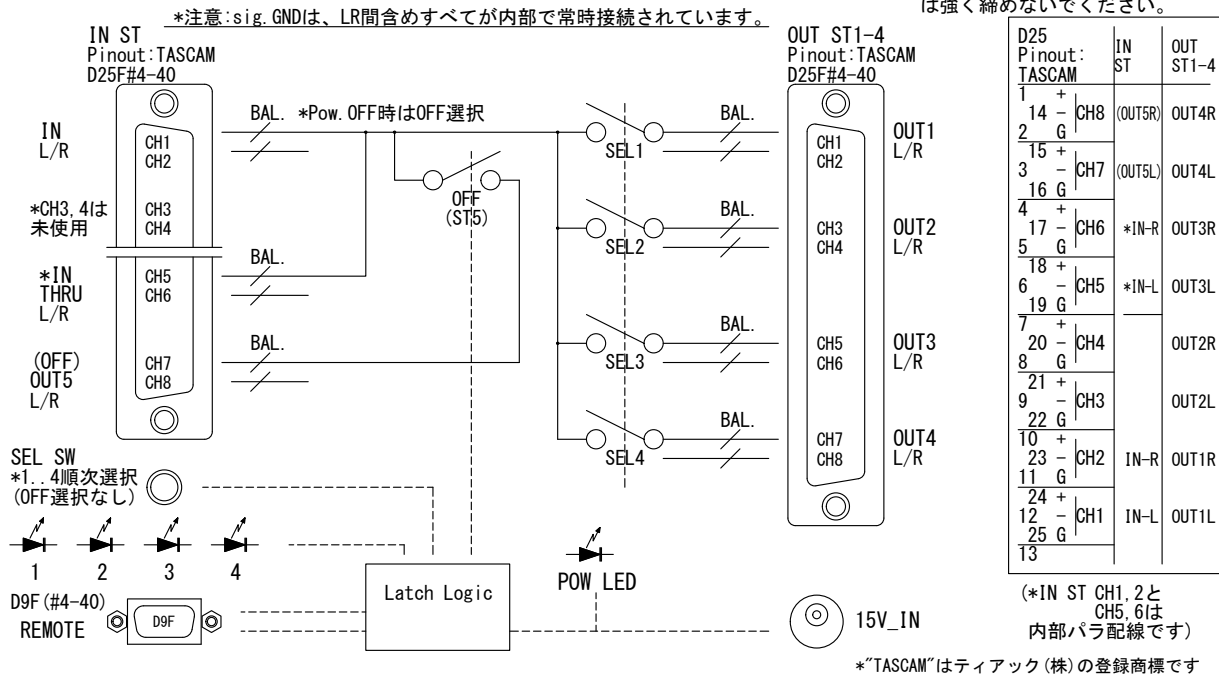
前パネル: Alp t1.5 / 黒塗装

後パネル: SECC t1.2 / 亜鉛素地



# TSS14T

## ブロック図およびD25音声ピン配



ゲッコーエレクトロニクス <http://www.gecko-el.jp>

〒223-0066 神奈川県横浜市港北区高田西5-26-20  
TEL:045-548-4384 FAX:045-548-4385



# 取扱説明書-2

## 安全にお使いいただくためのご注意

安全にお使いいただくため、本製品の設置前、及びご使用前に、以下をよくお読みください。  
ご使用中も取扱説明書本書と一組としていつでも見られる場所に保管してください。

### ！警告

- 本製品に付属品以外のACアダプターを接続しないでください。火災や感電の原因になります。
- 付属ACアダプターは本製品専用です。他の機器に接続しないで下さい。
- ACアダプターの電源電圧はAC100V(50/60Hz)専用です。他の電圧の電源を接続しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグは確実に差し込んでください。抜けかかった状態で端子が露出していると火災や感電の原因になります。
- ACアダプターのコードは束ねて使用しないでください。ACアダプターのコードの上に物をのせしないでください。ACアダプターのコードの温度が高くなった場合やコードに傷がつくと火災や感電の原因になります。
- 本製品やACアダプターに水がかかったり、内部に水が入ったりしないようご注意ください。火災や感電の原因になります。
- 取扱説明書に記載される設定操作を行うために本体ケースを開ける場合は先にACアダプターの電源プラグを抜いて十分時間をおいてから行ってください。電源プラグが接続されたまま本体ケースを開けるのはショートや感電の危険があり危険です。電源プラグが抜けていることを必ず確認してください。
- 落雷の危険がある場合は本体、ACアダプター、コードに触らないでください。感電の危険があります。なお、落雷が近いことが事前に確認できる場合はACアダプターの電源プラグを抜いてください。
- 本製品使用中に火花や煙が出る臭いがあるなど異常を感じたら速やかにACアダプターの電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。
- 落下物などの衝撃を受けた場合は、電源プラグを抜いて本製品を動かしてみて音がするか確認してください。内部部品脱落や異物混入の可能性を感じた場合は決して電源プラグを接続しないでください。(電源が入っている時は動かさないでください)

### ！注意

- しっかりした安定な場所に設置してください。落下等の衝撃が加わると、火災や感電の原因になります。
- ストーブ等、高温になる器具に本体及びACアダプター、コードを近づけないでください。火災や感電の原因になります。
- 周囲温度が高い場所で使用しないようご注意ください。火災の原因になります。
- 本製品はエアコン等により周囲温度の安定している屋内専用です。屋外で使用しないでください。
- 放熱穴がある場合放熱穴を塞がないでください。火災の原因になります。
- 配線工事を伴う設置の場合、配線接続が正確に行われているか、専門業者により十分に確認してからご使用ください。間違った配線のまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 時々、ACアダプターの電源プラグを抜いて、コードの傷や電源プラグに変形等の異常が無いか点検してください。異常がある場合は、販売店にACアダプターの交換を依頼してください。異常のあるACアダプターを使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を長期間使用しない場合は、コンセントからACアダプターの電源プラグを抜いてください。長期間、コンセントに電源プラグが挿し込まれたままになっていると、ほこりなどの付着によって、火災の原因になることがあります。
- 濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電の原因になります。
- 汚れやほこりなどは乾いた布で拭き取ります。汚れが酷い場合は薄めた中性洗剤を付けた布を固く絞って拭き取ります。アルコールや揮発性溶剤は使用しないでください。

#### 接続に関する注意

- ・音声入出力への直流電圧接続禁止。
- ・音声出力に他の音声出力や外部機器音声出力を接続する等、外部的なショートに該当する接続禁止。
- ・定格外の接続、電気的に正しくない接続禁止。

\*本製品は日本国内での使用を前提に製造されています。海外での使用は品質保証対象外となりますのでご注意ください。

\*\* 本書で、配線接続に関する説明も行っています。安全にお使いいただくために、配線接続工事を伴う場合は専門の業者に依頼し、十分な動作確認を行った上でご使用ください。